

多度津町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

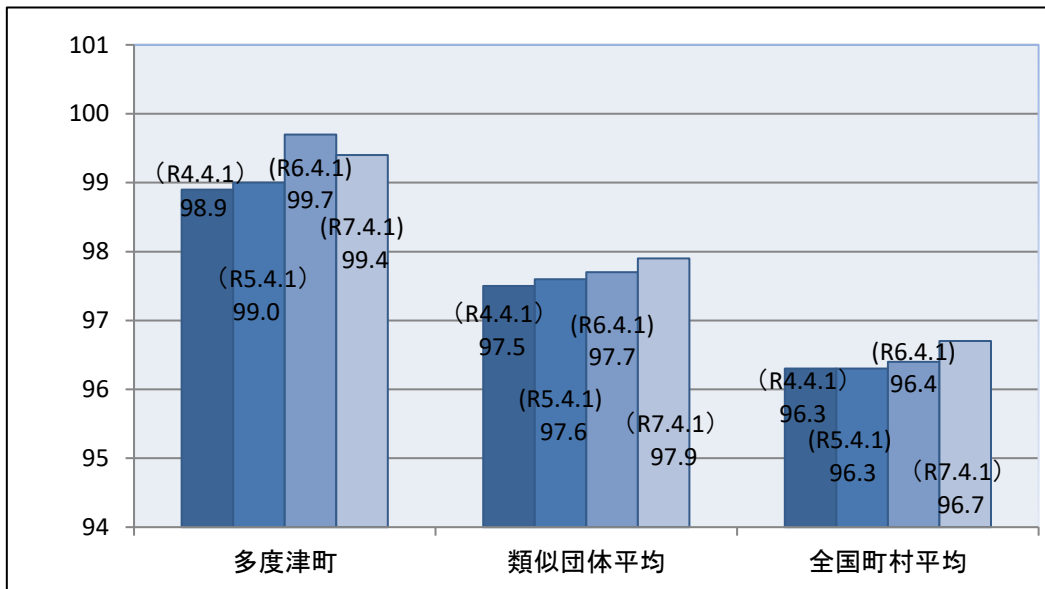
区分	住民基本台帳人口 (R6年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) R5年度の人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
R6年度	22,071	9,491,847	571,916	1,719,078	18.11	17.03

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				(参考)一人当たり給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
R6年度	177	675,949	121,223	275,360	1,072,532	6,060	5,791

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
- 2 職員数は、令和6年4月1日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員（短時間勤務）、定年前再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を含まない。
- 3 給与費については、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員（短時間勤務）及び定年前再任用短時間勤務職員の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
- 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
- 3 ラスパイレス指数の算出に当たっては、60歳に達した日後の最初の4月1日以後に支給される給与月額について、本来の給料月額の7割水準に設定される職員を除いている。

※令和7年4月1日のラスパイレス指数が、①3年連続で上昇している場合、②100を超えている場合について、その理由（給与制度又は運用を踏まえ記載すること）

-

(4) 社会と公務の変化に応じた給与制度の整備（給与制度のアップデート）の実施状況について

【概要】国家公務員給与においては、行政職俸給表(一)において3級から7級までの初号近辺の号俸をカットし、これらの級の初号の俸給月額の上上げを行うとともに、8級から10級の隣接する級間での俸給月額の重なるの解消等を行っている。その他、各種手当について見直しを行っている。

①給料表の見直し

[実施 未実施]

実施内容（実施（実施予定）時期、具体的な実施内容（未実施の場合には、その理由））

（給料表の改定実施時期）令和7年4月1日

（内容）一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、3級から7級までの初号近辺の号給をカットし、これらの級の初号の給料月額の上上げを実施。（国の8級以上に相当する級がないため、隣接する級間での給料月額の重なるの解消は実施していない。）

②地域手当の見直し

実施内容（国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合）

支給なし

③その他の見直し内容

扶養手当及び管理職員特別勤務手当について、国と同様に見直しを実施。（令和7年4月1日実施）

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（令和7年4月1日現在）

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
多度津町	40.5 歳	313,700 円	363,786 円	332,160 円
香川県	42.8 歳	332,433 円	422,306 円	365,050 円
国	41.9 歳	332,237 円	- 円	414,480 円
類似団体	40.8 歳	318,509 円	386,712 円	352,532 円

②技能労務職

区分	公 務 員					民 間		
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)	対応する類似職種	平均年齢	平均給与月額
多度津町	55.8歳	4人	309,600円	341,900円	315,350円	-	-	-
うち清掃職員	*	*	*	*	*	廃棄物処理業従業員	48.0歳	320,600円
うち用務員	*	*	*	*	*	用務員	49.0歳	251,000円
香川県	54.7歳	6人	322,687円	347,801円	339,721円	-	-	-
国	51.3歳	1,703人	294,567円	-	337,907円	-	-	-
類似団体	50.8歳	7人	277,896円	301,857円	291,148円	-	-	-

区 分	参 考		
	年収ベース（試算値）の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
多度津町	—	—	—
うち清掃職員	*	4,457,900円	*
うち用務員	*	3,395,700円	*

※民間データは、賃金構造基本調査において公表されているデータを使用している。（令和4～令和6年の3ヶ年平均）
 ※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。
 ※年収ベースの「公務員（c）」及び「民間（D）」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。
 ※個人情報保護の観点から対象となる職員数が1人又は2人の場合は、当該箇所を「アスタリスク(*)」としている。

③教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
多度津町	37.8 歳	305,100 円	354,743 円
香川県	40.9 歳	361,757 円	407,576 円
類似団体	39.0 歳	308,917 円	345,995 円

(注) 1 「平均給料月額」とは、令和7年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。
 また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため、国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当を除いたもの）で算出されている。

(2) 職員の初任給の状況（令和7年4月1日現在）

区 分		多度津町	香川県	国
一般行政職	大学卒	225,600 円	225,600 円	220,000 円
	高校卒	194,500 円	194,500 円	188,000 円
技能労務職	高校卒	194,500 円	185,700 円	—
	中学卒	—	—	—
教育職	大学卒	225,600 円	252,000 円	—
	高校卒	194,500 円	208,900 円	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（令和7年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	293,000 円	376,000 円	396,000 円	406,900 円
	高校卒	268,300 円	345,700 円	387,200 円	403,400 円
技能労務職	高校卒	—	—	347,800 円	354,700 円
	中学卒	—	—	343,800 円	—
教育職	大学卒	—	—	—	—
	高校卒	—	—	—	—

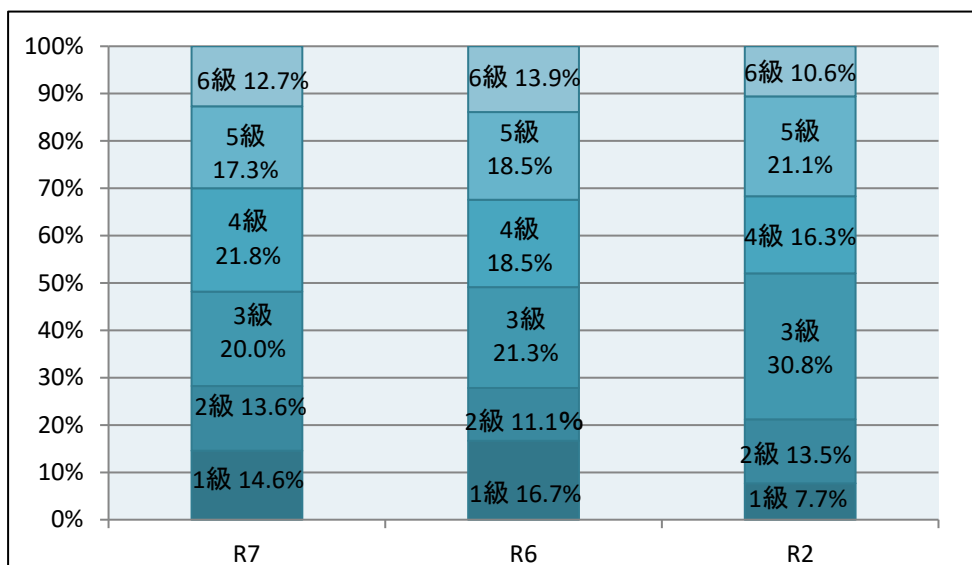
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（令和7年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1級	主事・技師	16人	14.6%	183,500円	258,100円
2級	主事・技師	15人	13.6%	230,000円	308,500円
3級	主任主事・主任技師	22人	20.0%	265,300円	354,700円
4級	係長	24人	21.8%	298,800円	386,100円
5級	副主幹・課長補佐	19人	17.3%	321,300円	398,200円
6級	課長・主幹	14人	12.7%	355,200円	415,700円

(注) 1 多度津町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

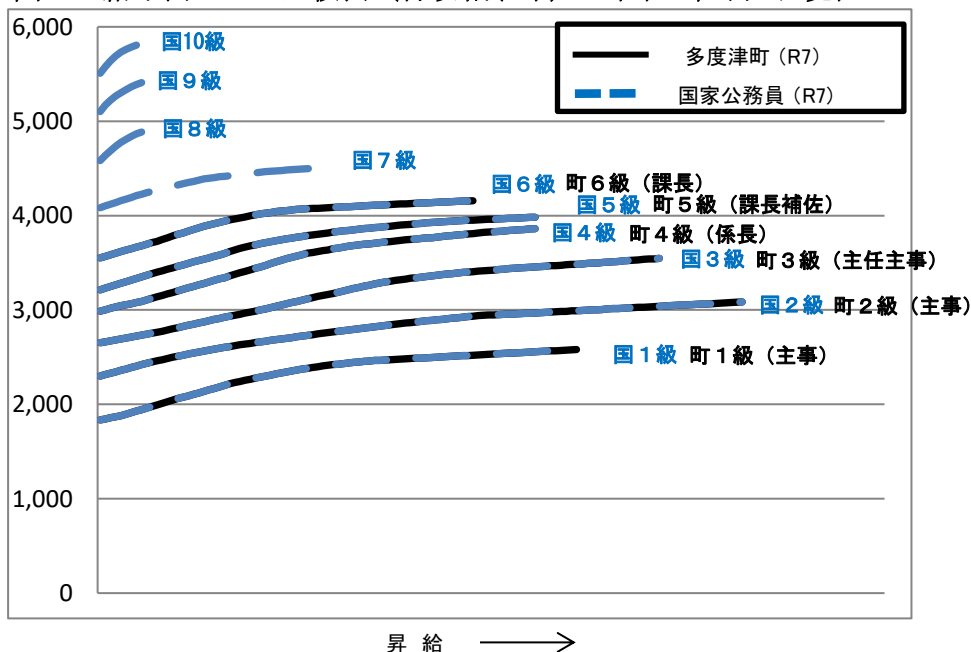
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年に8級制から6級制に変更している。

(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

(2) 国との給与表カーブ比較表（行政職(一)） 令和7年4月1日現在



昇給 →

(3) 昇給への人事評価の活用状況（一般行政職）（多度津町）

令和7年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ 人事評価を活用している	○		○	
活用している昇給区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分	昇給可能な区分	昇給実績がある区分
上位、標準、下位の区分				
上位、標準の区分				
標準、下位の区分				
標準の区分のみ（一律）		○		○
ロ 人事評価を実施していない				
活用予定時期				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

多度津町	香川県		国
1人当たりの平均支給額 (R6年度) 1,556千円	1人当たりの平均支給額 (R6年度) 1,785千円		—
(R6年度支給割合) 期末手当 2.50月分 勤勉手当 2.10月分 (1.40)月分 (1.00)月分 <small>(支給割合が、国の支給割合又は都道府県の人事委員会が勧告した支給割合のいずれか大きい方の支給割合を上回っている場合、その理由)</small>	(R6年度支給割合) 期末手当 2.50月分 勤勉手当 2.10月分 (1.40)月分 (1.00)月分		(R6年度支給割合) 期末手当 2.50月分 勤勉手当 2.10月分 (1.40)月分 (1.00)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% <small>(国を上回る加算措置となっている場合、その理由)</small>	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5～20% ・管理職加算10～25%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ()内は、暫定再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況（多度津町）

令和7年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ 人事評価を活用している	○		○	
活用している成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率
上位、標準、下位の成績率も適用				
上位、標準の成績率				
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ（一律）		○		○
ロ 人事評価を実施していない				
活用予定時期				

(2) 退職手当（令和7年4月1日現在）

多度津町			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分	最高限度額	47.709月分	47.709月分
調整率	83.7/100		調整率	83.7/100	
(国を上回る割合としている場合、その理由)					
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%～45%加算) (退職時特別昇給) (退職時特別昇給を設けている理由)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%～45%加算)	
1人当たり平均支給額	R6年度 8,303千円	R7年度 21,556千円	—		

(注) 1 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和6年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

- 2 「勸奨・定年」のうち「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達した日以後その者の非違によることなく退職した場合を含む。

(3) 地域手当（令和7年4月1日現在）

支給実績（令和6年度決算） 制度なし

(4) 特殊勤務手当（令和7年4月1日現在）

支給実績（令和6年度決算）	6,197千円			
支給職員1人当たり平均支給年額（令和6年度決算）	135千円			
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和6年度）	23.35%			
手当の種類（手当数）	13種類			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (令和6年度決算)	左記職員に対する支給単価
感染症防疫作業従事職員手当	一般行政職・看護保健職	感染症防疫作業に従事した者	0千円	日額1,000円
行路病死処理に従事する職員	一般行政職	行路病死処理に従事した者	16千円	病人1件2,000円 死人1件4,000円
清掃業務従事職員手当	技能労務職	住民環境課で清掃業務に従事した者	438千円	収集手当日額900円 年末年始繁忙手当10,000円
火葬従事職員手当	一般行政職・技能労務職	住民環境課で火葬業務に従事した者	0千円	火葬1件につき5,000円（常時従事） 火葬1件につき2,000円（臨時従事）
し尿汲取業務従事職員手当	技能労務職	住民環境課でし尿汲取業務に従事した者	0千円	不快手当日額900円 年末年始繁忙手当10,000円
野犬等の引き取りに従事する職員手当	一般行政職	野犬等の引き取りに従事した者	12千円	1回300円
災害応急作業等に従事する職員手当	一般行政職	災害応急作業等に従事した者	0千円	日額1,080円
危険手当	消防職	消防職員	1,105千円	日額150円
夜間特殊業務手当	消防職	消防職で隔日勤務のうち深夜の勤務に従事した者	1,652千円	2時間以上 1回730円 2時間未満 1回410円

救急救命士手当	消防職	救急救命士の資格を有する者でその業務に従事する者	535千円	日額200円
消防業務手当	消防職	消防職員	2,399千円	4級以上 給与月額3/100 3級以下 給与月額5/100
非常招集手当	消防職	消防職で災害出動による人員確保のため招集された者	40千円	1回200円
救急消防援助隊手当	消防職	緊急消防援助隊として従事した者	0千円	作業地域により 日額1,080円または2,160円

(5) 時間外勤務手当

支給実績 (R6年度決算)	51,963千円
職員1人当たり平均支給年額 (R6年度決算)	315千円
支給実績 (R5年度決算)	42,744千円
職員1人当たり平均支給年額 (R5年度決算)	262千円

(注) 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績 (R6年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む。

(6) その他の手当 (令和7年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (R6年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (R6年度決算)
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配偶者 3,000円 ・ 子 11,500円 ・ その他の扶養 6,500円 ※16歳から22歳の年度末までの間にある子(1人につき5,000円加算)	同		16,062千円	(68名) 236,206円
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月額12,000円を超える家賃を払っている職員 ・ 家賃23,000円以下 (家賃-12,000円) ・ 家賃23,000円~55,000円 (家賃額-23,000円) × 1/2 + 11,000円 ・ 家賃55,000円以上 27,000円 	同		9,076千円	(34名) 266,941円
通勤手当	公共交通機関等を利用する場合は最高55,000円 交通用具利用は、距離に応じて2,700円(片道2km以上)から25,100円	異	国: 2,000円~24,500円	8,462千円	(136名) 62,221円
管理職手当	<ul style="list-style-type: none"> 課長級 60,000円 幼稚園長 30,000円 	異		12,840千円	(19名) 675,789円

5 特別職の報酬等の状況（令和7年4月1日現在）

区 分		給 料 月 額 等	
給 料	町 長	798,000円	(参考) 類似団体における最高/最低額 939,000 円 / 430,000 円
	副 町 長	603,000円	
報 酬	議 長	369,000円	445,000 円 / 271,000 円
	副 議 長	317,000円	375,000 円 / 217,000 円
	議 員	303,000円	344,000 円 / 202,000 円
期 末 手 当	町 長	(令和6年度 支給割合) 3.40月分	
	副 町 長	(令和6年度 支給割合) 3.40月分	
退 職 手 当	町 長	(算定方式) 給料月額×在職月数×36.5/100	(1期の手当額) 13,981千円 (支給時期) (任期毎)
	副 町 長	給料月額×在職月数×22/100	6,368千円 (任期毎)

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

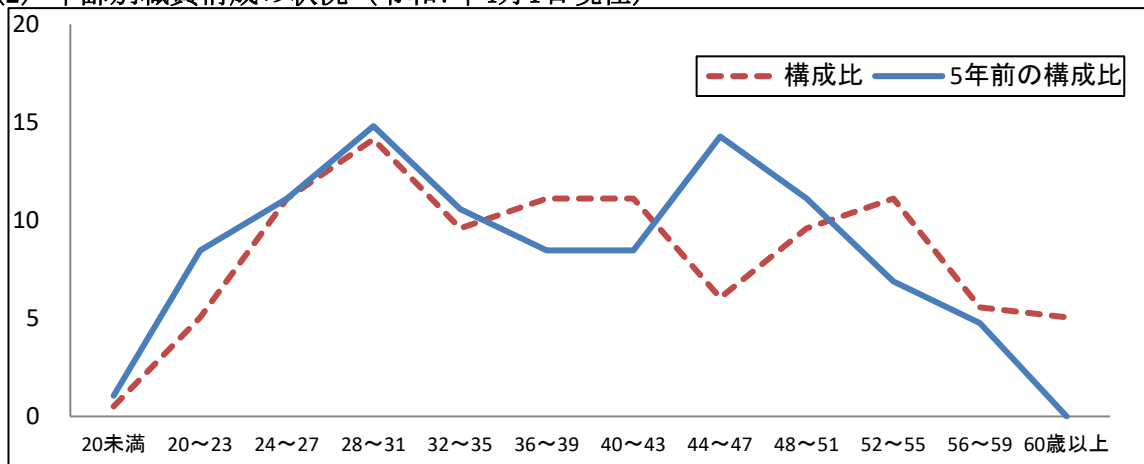
(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由	
		令和7年	令和6年			
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議会	2	1	1	その他
		総務	49	46	3	万博・瀬戸内国際芸術祭対応のための増員
		税務	12	12	0	
		農水	7	9	▲ 2	その他
		商工	3	3	0	
		土木	14	11	3	その他
		民生	12	13	▲ 1	その他
	衛生	15	15	0		
	計	114	110	4	<参考> 人口1万人当たり職員数 52.26人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数61.83人)	
	教育部門	33	32	1	その他	
	消防部門	38	35	3	その他	
	小 計	185	177	8	<参考> 人口1万人当たり職員数 84.81人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数77.23人)	
公 営 企 業 等 会 計 部 門	病 院	0	0	0		
	水 道	1	7	▲ 6	香川県広域水道企業団へ身分移管	
	下水道	4	4	0		
	その他	8	9	▲ 1	その他	
	小 計	13	20	▲ 7		
合 計		198 [246]	197 [246]	1	<参考> 人口1万人当たり職員数 90.77人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（令和7年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳以上	計
職員数	1人	10人	22人	28人	19人	22人	22人	12人	19人	22人	11人	10人	198人

(3) 職員数の推移

部門 \ 区分	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	108	108	112	110	110	114	6 (5.56 %)
教育	28	28	29	28	32	33	5 (17.86 %)
消防	34	35	35	34	35	38	4 (11.76 %)
普通会計	170	171	176	172	177	185	15 (8.82 %)
公営企業会計	19	18	20	22	20	13	△ 6 (△ 31.58 %)
総合計	189	189	196	194	197	198	9 (4.76 %)

- (注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。
 2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。